

わき 広報

No.465



トピックス

わき愛あいフェスティバル ……………1・2P



発行／和木町 〒740-8501 山口県玖珂郡和木町和木1丁目1番1号
☎0827-52-2135 関0827-52-5313 編集／企画総務課 印刷／(有)広瀬印刷



ホームページアドレス <http://www.town.wakii.g.jp/>
Eメールアドレス yamaguchi@town.wakii.g.jp



和木町はISO9001認証を取得しています。

12

月号

平成23年

郷の風情を文化のまち和木町

わき愛あいフェスティバル

日 和木中学校グラウンド



オープニングセレモニー



わき愛キッズショー



花の苗配布

10月30日、中学校グラウンドをメイン会場に「第25回わき愛あいフェスティバル」が開催され、町内外から訪れた多くの来場者で賑わいました。開会式に続いて、ステージ前で花の苗の無料配布が行われ、雨にも関わらず多くのお客さんが集まり、用意された苗はあっという間に配布終了となりました。

特設ステージでの催しは、よしもと住みます芸人「WANTED」のお笑いライブ、荒木巴の大道芸、「IKB48」によるがん検診啓発のパフォーマンス、子どもたちが元気いっぱいに歌って踊る「わき愛キッズショー」など。また、午前と午後の2回行われた「仮面ライダーフォーゼショー」では、雨の中、どちらの回もステージ前に大勢のちびっ子が集まり、夢中になってショーを楽しんでいました。

美術館の文化祭「展示会」では、裏千家淡交会によるお茶席が用意され、入場者に抹茶と茶菓子が振る舞われました。

グラウンドには、福祉バザーや飲食店などの出店のほか、輪投げやダーツなどのゲームコーナーもありました。

例年大人気の姉妹都市北海道恵庭市からの産直バザーでは、新鮮なじゃがいもや新巻鮭、毛ガニなどが並べられ、販売開始後、あっという間に商品が売れていき、相変わらずの盛況ぶりでした。

第25回

わき愛 フェスティバル

2011 10/30



仮面ライダーフォーゼショー



IKB48～がん検診キャンペーン～



ゲームコーナー



北海道産直バザー

フェスティバルの締めくくりは、お楽しみのラッキー抽選会。豪華賞品が並んだステージ上で、古木町長や藤川実行委員長らにより抽選が行われ、当選者が発表されると会場から歓声が上がりました。

餅まきは、悪天候のため、ステージ上から順番にお餅を手渡しで配る形となりました。

最後は、フェスティバルの成功を祝して万歳三唱を行い、閉幕となりました。

雨のため、いくつかのステージイベントが急きょ中止となりましたが、この日を楽しみに町内外から足を運んでくださったお客さんやステージで催しを披露するゲストの皆さん、多くの方にご協力いただき、フェスティバルは大成功を収めることができました。

増井さんに旭日単光章

増井敬治さん（和木2丁目）が多年にわたり地方自治の推進に寄与された功績に対し、栄えある叙勲の栄に輝き、旭日単光章を受章されました。



増井敬治さん

増井さんは、昭和54年に選挙管理委員会委員に就任以来28年、平成14年からは5年にわたり選挙管理委員会委員長を務められました。この間、増井さんは、卓越した見識と指導力を発揮し、選挙の公正な執行と啓発に尽力されてきました。

増井さんは、「皆さんのご支持やご支援があったからこそいただけたものであり、大変嬉しいことです」と受章の感想を述べられました。
この度の受章、まことにおめでとうございました。

山口県総合社会福祉大会で表彰

11月16日、山口市民会館で開催された第61回山口県総合社会福祉大会において、これまでの永年にわたるご功績



が認められ、次の方々が社会福祉事業功労者として表彰されました。
和木町の福祉の向上にますますの努力添えをお願いいたします。

山口県社会福祉協議会長表彰
社会福祉事業協助者（敬称略）

村重瀧男（瀬田2丁目）

森田眞須美（和木1丁目）

岡崎ひろみ（和木5丁目）

佐藤繁代（瀬田3丁目）

西田敏子（関ヶ浜1丁目）

牧島許子（和木3丁目）

山口県身体障害者団体連合会長表彰
模範障害者表彰（敬称略）

村中利昭（和木1丁目）

ルールル・県境・フェスタ



11月12日、13日に岩国地域を中心に県境地域各地において、「ルールル・県境・フェスタ」が行われました。

このフェスタは、各地域の朝市等が連携し一斉開催するもので、多彩で新鮮な地域農産物の販売や、ふれあい施設での農産物・特産品の販売、手作りの交流体験、スタンプリリー等のイベントを行い、生産者と消費者の交流を進める目的で行われています。

和木町では、12日に和木駅で和木町生改連、和木町林業研究会、J A和木支所女性部の皆さまが出店した朝市が行われ、新鮮な野菜、花、農産加工品が販売され、好評を得ていました。

和木町総合防災訓練実施のお知らせ

12月11日(日)に和木町総合防災訓練を実施します。地震および津波を想定し、避難訓練、負傷者救出訓練等を行います。訓練は自由に見学できますので、ぜひお越しください。

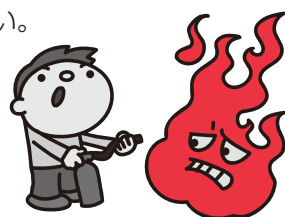
《開催日時》12月11日(日) 9時～

※少雨決行

《開催場所》蜂ヶ峯総合公園グラウンド

荒天により中止の場合は、7時に防災無線で放送します。

問合せ▶企画総務課（☎52-2136）



和木中2年生 職場体験学習



文字放送を作成中

っている同級生を取材したり、自身で撮影した写真を使って文字放送を作成したりしました。また、和木チャンネルで放送するビデオの編集作業なども行いました。その他にも、様々な事務作業をしたり、町内の各施設を見学したりしました。

役場での体験学習を終えた魏馥彤さんは「3日間、役場の仕事を体験して、役場にはどんな仕事があり、どのようなことをしているのかを知ることができて、よかったです。」と感想を述べました。



和木郵便局へ取材に行きました（撮影：魏馥彤さん）

11月8日から10日までの3日間、和木町内及び近隣で和木中学校2年生の全生徒が「職場体験学習」を行いました。

この学習は、「職場体験を通して、職業や勤労に対する関心を高め、人々と触れ合うことで、社会における人間関係を学ぶ」ことを目的に毎年実施されています。

役場には、1名の生徒が体験学習に訪れ、住民サービス課ではパソコンを使っての作業やごみ処理施設の見学、保健福祉課の地域包括支援センターでは、「転ばぬ先のちえ教室」で高齢者の方と一緒に体操をしたりしました。また、企画総務課では、各職場で頑張

山口二科写真展で入賞



「ブルー・フラワー」
(依田一司さん)

ハロウィンパーティー

10月30日、中学校体育館でJ E T 教諭（外国語指導助手）のエミリー先生が企画したハロウィンパーティーが開催されました。

仮装した小学生が次々と訪れ、記念撮影やゲームコーナー、おぼけやしきなどを楽しみました。



WAKIHALLOWEENコスプレコンテスト

厚生功労者表彰

10月23日、下松市地域交流センターで開催された「第48回二科会写真部山口支部公募展」で、次の3名の方々の作品が入賞・入選しました。

カメラランド賞・下松市教育長賞
依田一司さん「ブルー・フラワー」
フォトみやらはら賞
藤本真由美さん「雪解け模様」
入選
佐伯茂樹さん「にげろ」

なお、入賞・入選作品は和木美術館において、平成24年1月13日(金)から15日(日)まで展示されます。

厚生功労者表彰



高崎 マサコ さん

11月1日、高崎マサコさんが、満90歳の誕生日を迎えられ、町から長寿のお祝いとして表彰状と記念品が贈呈されました。

高崎さん、これからも健康には十分に気を付けて、いつまでも長生きしてください。

尊師親愛生の精神を礎に「教師の日」開催



式典のようす

るホームステイ報告会、和木中2年の李欣雨さんの英語スピーチ、幼稚園年長児、小6児童、中3（1組）生徒による合唱の発表がありました。

最後は、参加者全員による「ビリーブ」の合唱が行われ、心地よいハーモニーが会場に響き渡りました。

■教育委員会表彰者（敬称略）

野村将太（和木小6年）

山本拳士朗（和木中1年）

青木望奈（和木中3年）

■教育委員会教育長表彰者（敬称略）

村中瑠莉（和木小3年）

川野陵弥（和木小6年）

一本木萌（和木中3年）

末岡美央（高校1年）



表彰された皆さん

11月11日、文化会館で「第22回教師の日」の記念式典が、小・中学生や教職員、町内教育関係者、PTAなど約500名の参加者のもと開催されました。

教師の日は、「尊師親愛生」（子は師、親を敬い感謝し、師は子を讀え、親は師を敬い、子を慈しむこと）の精神に基づく教育風土の醸成を目的に平成2年から取り組まれています。

式典では、和木町教育委員会表彰規則に基づき、各種の教育分野において功績のあった方々に対し、教育委員会表彰、教育長表彰が贈られました。

式典後は、「緑の風学習発表会」と題して、和木中3年の代表者8名によ

和木町文化祭閉幕



童謡・唱歌を歌う会「赤とんぼ」

芸能祭前の文化祭式典においては、地道に伝統ある民謡活動に精進され、かつ和木町民踊部の皆さんの指導にご尽力いただいた馬場豊寿悠（ばばほうじゅゆう）さんに文化功労賞を授賞しました。

また、シャドーボックスの指導、童謡・唱歌を歌う会「赤とんぼ」の指導に励んで来られた杉本光江さんに文化奨励賞を授賞しました。

お二人とも多年にわたり、和木町文化協会会員として、文化の向上、発展に貢献していただきました。今後も益々、お元気にその道を進まれ、かつ後進の指導にもご尽力をいただきたいと思います。栄えある受賞おめでとうございます。

（和木町文化協会）



馬場豊寿悠 さん



杉本光江 さん

和木町文化協会では、10月13日から11月13日まで、5週間にわたり、美術館で書道、生け花、絵画、写真、茶席など20の個人・団体の作品の「展示会」を行いました。この間、延べ1,235人の方が来館され、文化協会員の力作、秀作をご鑑賞いただき、ありがとうございました。

また、11月6日に行われた「芸能祭」では、20団体、240人の出演者と関係者が力を合わせ、日頃の稽古、練習の成果を十分に発揮し、約300人の来場者からたくさんの方の声援、拍手を浴びました。出演者は大変心強く、気持ち良く演技を披露することができ、感謝しております。

町営山の手住宅 入居者募集

《受付期間》
平成24年1月10日(火)
～23日(月)

入居募集住宅概要

- 住 所 和木2丁目2番2号 山の手第2棟(1階)
- 構 造 鉄筋コンクリート造 3階建
- 募集戸数 1戸
- 間 取 り 3DK(69.4㎡)
- 家 賃 額 26,000円～51,100円(所得により決定)
- 共 益 費 約2,000円
- 駐 車 場 1台



■抽選会 《日時》平成24年1月31日(火) 14時～ 《場所》役場3階会議室

申込資格▶

- (1) 現に自ら居住するために住宅を必要とする方(住宅に困窮している方)
- (2) 現に同居し、または同居しようとする親族のある方
- (3) 入居しようとする家族全員の収入の合計が収入基準の範囲内にある方
(例) 給与所得者1名で扶養家族が3名の場合、当該世帯全員の所得の合計が、3,036,000円以内であれば収入基準範囲内です。(小学校未就学前の子どもがいる世帯や、心身に障害のある方がいる世帯等は、収入基準が緩和される場合があります。詳しくはお問合せください。)
- (4) 原則として、町内に居住する連帯保証人2名が必要です。
- (5) 現在、公営住宅に居住していない方(県営、他市町村営住宅含む)
- (6) 地方税等の滞納がない方(入居者全員)

入居可能日▶平成24年2月～

提出書類▶入居申込書、所得証明書(和木町役場で取得する場合は課税証明書)、納税証明書、住民票等

入居者決定方法▶入居申込者数が募集戸数を上回った場合、入居資格を有する申込者の中から公開抽選により入居者を決定します。

申込み・問合せ▶都市建設課 住宅係(☎52-2197)

「子ども110番の家」ご協力のお願い

子どもたちが「危険」と感じたときや「不安」と思った時に助けを求めることができる「子ども110番の家」の取り組みに多くの個人の方や事業所にご登録をいただいています。



教育委員会では、随時、募集をしておりますので、通学・通園路や子どもの遊び場付近の方々にご協力をお願いします。

また、「子ども110番の家」には、町のシンボルマーク及びはちのイラストを描いた「のぼり」や「吊り旗」が玄関先などに掲示してありますので、ぜひ、親子で確認してください。

問合せ▶教育委員会(☎53-3123)

中学校卒業前までのお子さんを持つ方へ

子ども手当を受け取るためには、これまで手当を受け取っていた方も含め、全ての方の申請が必要です。

※これまで子ども手当を受給されていた方には、申請書を送付しています。

申請は12月末までをお願いします!!

10月分からの子ども手当を受け取るためには、支給対象となる方かどうか審査しますので、これまで受け取っていた方も含め、対象のお子さんを持つ全ての方は役場住民サービス課窓口へ申請をしてください。

※公務員の方は勤務先へ申請してください。

子ども手当を受給者の皆さんにスムーズにお支払いするため、申請は平成23年12月28日までにさせていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

※国の基準では、原則として、平成24年3月末までに申請をすれば、10月分からの手当を受けとることができます。

詳しくは役場住民サービス課子ども担当室までお問合せください。

(☎52-2194 内線207)

“じぶん”輝く生涯学習



和木町生涯学習のマスコットです。
かわいくなってネ

みんなの笑顔で地域イキイキ!

わき愛あい!



家庭の元気応援キャンペーン

早寝早起き 朝ごはん 読書 外遊び

第3日曜日は
「家庭の日」

町子連球技大会

11月13日、和木中学校グラウンドにて町子連（吉田浅美会長）主催のドッジボール大会が、河村教育長、小学校の重岡校長を来賓にお迎えし開催されました。

参加者（約130名）を代表して、横山拓矢くん、井原奈緒さんの元気な選手宣誓の後、競技が行われました。各チーム全力を出し切って対戦し、ボールを投げ込むたびに大きな歓声があがるなど、大変盛り上がった大会となりました。



母の会「交通安全」呼びかけ

和木町交通安全母の会（和木町婦人会・西田敏子会長）では、毎年、町内に居住される高齢者の方々を訪問し、交通事故防止の啓発活動を行っています。

11月9日、中支部（村上敏子支部長）では、福森成美さん、洋子さん宅を訪問しました。啓発用のチラシ及び標語入りトイレットパーなどを手渡すとともに、交通安全の呼びかけを行いました。



わき愛あいフェスティバル

ボランティアと販売体験

10月30日に開催されたわき愛あいフェスティバルでは、町子連（吉田浅美会長）模擬店で小学生がボランティアとして参加しました。また、生改連（西崎節子会長）模擬店でも子どもたちが販売体験をさせていただきました。今後も「未来に輝くたくましい和木っ子」がさまざまな形で地域に関わってくださることを期待しています。



青少年問題協議会 研修会

11月15日、文化会館にて、青少年問題協議会（古木哲夫会長）が開催され、公園でのボールあそびをはじめ、青少年の健全育成に関わる地域の課題について協議しました。

協議会後の研修会では「子どもの健全育成と地域文化、コミュニティのチカラ」と題し山口大学教育学部の霜川正幸准教授にご講話いただきました。豊富なご経験に裏打ちされた説得力のあるお話であり、「青少年健全育成」という視点からの地域づくりについて考えるよいきっかけになりました。



平成24年 和木町成人式

日時▼平成24年1月8日(日)
場所▼総合コミュニティセンター

【日程】

10時30分 受付開始
11時 式典・記念撮影
12時 アトラクション
13時 終了予定
※駐車場がありませんのでご注意ください。

問合せ▼教育委員会(☎5313123)



図書館 行事案内 & 新着図書

12月の休館日						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○は「ゆびとま」おはなし会の日
■白字は図書館休館日

利用者カードを持って図書館へお越しください。

問合せ▼

TEL 54-0222

FAX 54-0278

ホームページアドレス▼

<http://www.waki-toshokan.jp/>

<一般書>

- 『クリスタル・ヴァリーに降りそそぐ灰』 今村友紀著
『永遠をさがしに』 原田マハ著
『翁 OKINAWA 秘帖・源氏物語』 夢枕獏著
『夢違（ゆめちがひ）』 恩田陸著
『さざなみの国』 勝山海百合著
『ヒア・カムズ・ザ・サン』 有川浩著
『蛍の航跡 軍医たちの黙示録』 帚木蓬生著
『外事警察 CODE：ジャスミン』 麻生幾著
『ヒート』 堂場瞬一著
『防波堤』 今野敏著

<児童書・絵本>

- 『がっこういこうぜ!』 もとしたいずみ作 山本孝絵
『めいたんていポアロン 名画のひみつを追え!』 三田村信行著 大沢幸子絵
『あひるのたまごねえちゃん』 あきやまただし作・絵
『ピッケと空とぶパイキング船』 ルーネン・ヨンソン作 石渡利康訳
『どこいったん』 ジョン・クラッセン作・絵 長谷川義史訳

図書館からのお知らせ

読書感想画コンクール入賞者

(敬称略)

金賞

藤野実来 (4歳) 『にじいろのしまうま』

山近隼士 (6歳) 『ようかいがまとの』

山口秀二 (3年) 『おまえうまそうだな』

山本梨聖 (5年) 『ねこの根子さん』

銀賞

山近莉央 (4歳) 『うさぎのはなたば』

岡本唯瑠夢 (6歳) 『りょうりをしてはいけないなべ』

山本優一郎 (1年) 『ポッチのかんがえてること』

児玉奈央 (5年) 『つるばら村の洋服屋さん』

銅賞

大寫琉希 (3歳) 『コンテナくん』

相川佳穂 (4歳) 『ティモシーとサラ』

てづくりケーキコンテスト

川原快琉 (5歳) 『おたすけこびと』

相川尚輝 (6歳) 『おまえうまそうだな』

佐藤 翔 (3年) 『パンサーカメレオン』

満井青空 (3年) 『みんなのこびと』

横山成矢 (4年) 『ねむいねむいちいさなライオン』

坂井春輝 (6年) 『クジラと海とぼく』

クリスマスおはなし会

日時 12月18日(日) 10時～11時

おはなし会サークル「ゆびとま」

対象者 幼児・小学生

場所 図書館絵本のコーナー

問合せ 図書館 (☎54-0222)



保健師からのメッセージ



冬太り対策



12月はクリスマスや忘年会などのイベントが多いため、揚げものや甘いものなどの高カロリーなものを食べる機会が多くあります。また、寒くて体を動かすことがおっくうで活動量が低下する、など何かと太りやすい時期です。寒さからからだをまもるため、体温の保持に必要な脂肪を蓄えるはたらきにシフトチェンジします。食事時間やからだをあたためることを意識し、冬場の体重増加をストップさせましょう。

●食事時間

夜遅くに食べると太りやすい、とよく言われます。確かに、同じだけの食事をして朝食や昼食に比べると、夕食のほうが皮下脂肪として多く蓄えられます。これには、インスリンと呼ばれる物質が関係しています。昼間は、糖質と脂肪を燃焼させるように働きますが、夕方からは昼間の働きに合わせて脂肪を蓄積させようとしています。これは、夕食で摂ったエネルギーを、寝ている間と翌日のエネルギーとして脂肪のかたちで蓄えるためです。夕食では

脂肪を減らした食事にして朝食・昼食で脂肪を摂ったほうが、内臓脂肪を減らす効果が高いといえます。イベントがある日以外は、そのように気をつけられたら良いですね。

●からだをあたためる

脂肪分解酵素のリパーゼは、体温が低いと元気に働いてくれません。からだをあたためることはリパーゼの働きを助けることにもなります。ウォーキングなどの運動はもちろんですが、温かい料理法で食べる、湯船につかりゆっくり入浴する、なども有効です。

母推さんから一口メモ

～子育て中のパパ、ママへ～

「ひとりで悩まないで」



子どもたちの中には障害などで特別な支援を必要とする子がいます。親はもちろん子ども自身も辛い状況ですが、ちょっとした工夫で困っている部分を減らすことができます。早めに相談機関に相談してください。

(和木町母子保健推進協議会)

高齢者インフルエンザ予防接種

町内の満65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種を実施します。

実施期間▶平成24年2月29日(水)まで

実施医療機関▶木村医院・中村クリニック

※町外の医療機関にて接種を希望される場合は、事前に保健相談センターにお問合せください。

対象者▶和木町に住民票がある満65歳以上の希望者

※60歳以上65歳未満の方でも、心臓、腎臓または呼吸器の機能障害で身体障害者手帳1級程度の障害のある人、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活が不可能な程度の障害のある人は接種できます。

自己負担額▶1,050円

(但し、生活保護受給者は無料)

問合せ▶保健相談センター (☎52-7290)

インフルエンザ予防接種

「和木町健やか安心事業」として、中学3年生と高校3年生を対象に、インフルエンザ予防接種の費用を助成します。

接種期間▶平成24年2月29日(水)まで

指定医療機関▶木村医院・中村クリニック

対象者▶和木町に住民票がある中学3年生と高校3年生の希望者

助成回数▶1人1回まで

※予診のみの場合は対象となりません。

申込み▶保健相談センターに備え付けてある申請書に必要事項を記入し、接種券の交付を受けてください。申請時、印かんが必要です。

【注意事項】任意予防接種になるため、予防接種法による健康被害救済制度の適応はありません。

問合せ▶保健相談センター (☎52-7290)

食推さんのおすすめメニュー



鮭のチーズマヨ焼き

(材料4人分)



鮭……………4切れ
塩……………小さじ2/3
こしょう……………少々
キャベツ……………80g
エリンギ……………100g
ピーマン……………2個

サラダ油……………小さじ1
マヨネーズ……………大さじ2
スライスチーズ……………4枚
レモン……………1/2個
アルミホイル……………20cm×4

●作り方

①下準備

鮭…塩・こしょうで下味をつける。
キャベツ…太めのせん切り。
エリンギ…長さ半分にして薄切り。
ピーマン…1つを8等分にする。

②ホイルに包む

ホイルにサラダ油を薄く塗り、キャベツを敷き、鮭をのせる。
鮭にマヨネーズを塗り、チーズをのせる。
エリンギ、ピーマンをのせてふんわりと閉じる。

③オーブンで焼く

200℃のオーブンで20分焼く。

器に盛り、レモンを添える。

(1人分エネルギー164キロカロリー)

ボリュームがあり、野菜、きのこ類がたくさん摂れて大変おいしい一品です。

(和木町食生活改善推進協議会 1班)

おすすめメニューはアイ・キャンでも放送しています。ご覧ください。

受け忘れている 予防接種はありませんか？

母子健康手帳の「予防接種の記録」を確認してみましょう。受け忘れている予防接種がある場合はお子さんの体調が良い時に早めに医療機関で受けられることをお勧めします。

また、各学年時に接種が必要な二種混合予防接種や麻しん風しん予防接種(第2・3・4期)は受けましたか？実施期間は3月末までですが、少しでも早く免疫を獲得し、お子さんと町の健康づくり、感染症予防のために、冬休みなどを利用して2月までに受けられることをお勧めします。期間を過ぎた場合、有料になりますのでご注意ください。

平成23年度各学年時に接種が必要な予防接種の対象者

二種混合	小学6年生 (平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれ)
麻しん風しん (第2期)	年長児 (平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)
〃 (第3期)	中学1年生 (平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれ)
〃 (第4期)	高校3年生 (平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ)

元気アップ教室

●ヨガ

日 時▶12月16日(金) 10時～11時30分

内 容▶『ゆったりヨガ』

準 備▶タオル・お茶

申込み▶12月14日(水)まで

※先着15名で締め切ります。

会場・問合せ▶保健相談センター

(☎52-7290)

健康カレンダー

(12月16日～1月15日)

月日(曜)	行 事	対 象	受付時間	場 所
12月16日(金)	元気アップ教室★	一般の方	10:00～11:30	保健相談センター
22日(木)	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	
	すくすく計測相談会		13:30～14:30	
1月 5日(木)	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	
12日(木)	妊婦さんのつどい★	妊婦とその家族	10:00～12:00	
	プレイルーム	乳幼児とその保護者の方	10:00～15:00	
13日(金)	赤ちゃんのつどい★	乳児とその保護者の方	9:30～11:30	

★は申込みが必要です。

確定申告用「納付証明書」の送付について

今年度は、平成24年1月下旬に送付する予定です。この証明書は、平成23年中にお支払いいただいた国民健康保険料・介護保険料及び後期高齢者医療保険料を証明するもので、確定申告の社会保険料控除を受ける場合に添付する書類です。証明書に記載される金額は、納付書または口座振替でお支払いいただいたもの（普通徴収）になります。問合せ▼税務課（☎52-2193）

岩国税務署からのお知らせ

東日本大震災により避難をされている皆さんへ

国税庁は、被災後の状況をふまえて、岩手県と宮城県の一部地域の納税者について、国税に関する申告・納付等の期限の延長を行いました。

対象地域は、岩手県の宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町の7市町村、そして、宮城県の気仙沼市、多賀城市、南三陸町の3市町村です。

対象区域にお住まいの方の国税の申告・納付等期限は、平成23年12月15日（木）となります。

納税地を所轄する税務署の管轄外に避難されている皆さまの国税に関するご相談等は最寄りの税務署でもお受けすることができます。

ご不明な点がありましたら、岩国税

務署までご連絡ください。
問合せ▼岩国税務署

（☎22-0111）

国保被保険者の方へ

特定健診は受診しましたか？

保健相談センターでの集団健診を受診されなかった方には、特定健康診査受診券をお送りしています。

和木町及び岩国市内の医療機関で受診することができます。

まだ受診されていない方は、ご自身の健康状態を確認するためにも、ぜひ特定健診をご利用ください。

受診券の有効期限は、平成24年3月31日です。

問合せ▼保健福祉課

（☎52-2195）

◆◆◆◆◆
交通事故などで治療を受けるときは届出が必要です。

交通事故など、第三者の行為によってケガをした場合でも、保健福祉課へ届け出ることで、国民健康保険を使って治療を受けることができます。

本来は加害者が治療費を負担するもの（自賠責保険など）ですので、国民健康保険が一次的に立替払いをし、後日、加害者に請求します。

交通事故などにあわれたときは、必ず保健福祉課に連絡し、届け出をしてください。

また、示談を結んでしまうと、給付費を返還していただく場合などもあります。示談の前に必ず保健福祉課にご

連絡、届け出をお願いします。

届出に必要なもの▼

○被保険者証

○印かん

○交通事故証明書（人身事故のもの）

問合せ▼保健福祉課

（☎52-2195）

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

追納をおすすめします

国民年金保険料の免除、猶予等の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めたときよりも老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

そこで、将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、さかのぼって納める（追納）ことが出来ます。

対象者▼10年以内に、①～④の免除等を受けたことがある方。

- ①全額免除
- ②一部納付（3/4、半額、1/4免除）
- ③若年者納付猶予
- ④学生納付特例

※免除、猶予等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に追納をすると、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

※追納する場合には、先に経過した月の分から、順次納めていただくことになります。

問合せ▼

保健福祉課（☎52-2195）

岩国年金事務所（☎24-2222）

住宅建設資金利子補給制度

この制度は、良質な住宅の建設の促進を図るため、町内に住宅を新築した方、または建設された新築住宅を購入した方で、その資金を金融機関等から借り入れた方に対して、その借入額に対する利子の一部または全部について、町が補助する制度です。

対象となる新築住宅の基準▼人の居住用床面積が60㎡以上あること。

補助額及び補助期間▼新築住宅の建設または購入に要した費用に対する償還金のうち、利子に相当する額（年額上限6万円）を居住を開始した月から6ヵ月間補助します。

※居住開始後に、償還を開始した場合は、償還を開始した月から6ヵ月間になります。

申請方法▼居住開始から2ヵ月以内に、必要書類を添えて都市建設課に申請してください。

問合せ▼都市建設課

（☎52-2197 内線412）

掲載写真差し上げます

広報わきに掲載した写真を無料で差し上げます。ご希望の方（写真に写っている本人またはそのご家族）はご連絡ください。

問合せ▼企画総務課

（☎52-2136）



11月より、地上デジタル11chを 新たに「和木チャンネル」として放送開始しました

ケーブルテレビ『アイ・キャン』にご加入の皆さまはテレビ及び録画機器、STB等のチャンネルの「再スキャン」もしくは「初期スキャン」を行うだけでご覧いただけます。STBの「スキャン」に関しましては、取扱説明書もしくはアイ・キャンホームページをご参照ください。また、ご不明な点があれば（株）アイ・キャンまたはご購入の電器店まで相談、お問合せください。

なお、現在地上デジタル122chで放送しております「和木チャンネル」は平成24年1月中旬に放送を停止させていただきますので、それまでに上記スキャン操作を済ませていただきますよう、お願いします。

問合せ▶（株）アイ・キャン（☎22-5678）

第63回全国植樹祭やまぐち2012 式典参加者募集中

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林や緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春に天皇皇后両陛下ご臨席のもとに行われる国土緑化推進運動の中心的行事です。県では、56年ぶりに山口県で開催される第63回全国植樹祭に、幅広い世代から多くの方々にご参加いただけるよう、式典参加者を公募しています。

開催日▼平成24年5月27日(日)

会場▼山口市阿知須きらら浜

内容▼式典行事、植樹行事、関連イベント参加等

募集人数▼約6,500人（応募者多数の場合は抽選）

応募資格▼県内に在住等されている個人または家族・グループ等の団体

※満18歳未満の方は、成人の同伴が必要です。

※満6歳未満の方は、保護者同伴でも応募いただけます。

参加料▼無料

応募方法▼役場に配置してある「第63回全国植樹祭公募申込ガイド」付属の専用申込用紙に必要事項を記入し、第63回全国植樹祭山口県実行委員会事務局への郵送、持参またはFAX。

応募締切▼平成24年1月13日(金)

問合せ▼第63回全国植樹祭山口県実行委員会事務局（山口県農林水産部全国植樹祭推進室）

☎083-9333-4990

岩国市水道局職員募集

●上級（土木）

受験資格▼昭和57年4月2日以降に生まれ、四年制大学を卒業または平成24年3月までに卒業見込みの方

募集人数▼1名

一次試験日▼平成24年1月15日(日)

場所▼岩国市水道局

内容▼適性検査・教養試験・専門試験

募集期間▼12月1日～22日※必着

採用予定日▼平成24年4月1日

※交替勤務有り

申込方法▼所定の履歴書と受験票に、写真2枚（縦6cm×横5cm）を貼付し、卒業証書の写しまたは卒業見込証明書を添えて郵送または直接、岩国市水道局総務課へ提出してください。

〒740-0002

岩国市山手町4丁目4-14

問合せ▼岩国市水道局総務課

☎22-3711

蜂ヶ峯総合公園に自治宝くじ 助成備品が整備されました

（財）自治総合センターより宝くじ社会貢献事業の一環として、平成23年度コミュニティ助成事業により、テント5張、テニス用ネット2張を蜂ヶ峯総合公園に整備しました。

これらはコミュニティ

活動の促進を目的とした

もので、宝くじの収益か

ら助成されたものです。地域交流の輪

を広げる行事のために活用されます。



みなといわくに200 築港200年記念特別講演会

日時▼12月20日(火)

15時～16時

場所▼岩国国際観光

ホテル4階

ロイヤルホール

講師▼独立行政法人 海上災害

防止センター 防災部部长 萩原

貴浩氏

※過去、数々の海上災害事故対応を経験され、最近では東日本大震災により発生した「コスモ石油ガスタンク火災消火・流出事故」で現場指揮を執っておられます。

演題▼『東日本大震災における

海上災害の発生と対応の

事例』

定員▼200名（入場無料）

申込み▼岩国港築港200年記念

事業実行委員会事務局（岩国市水

産振興課内）

申込方法▼住所・氏名・電話番号

を明記のうえ、はがき、FAXまたは

メールでお申し込みください。

申込締切▼12月12日(月)※消印有効

問合せ▼岩国港築港200年記念

事業実行委員会事務局（岩国市水

産振興課内）

☎29-5118

☎22-2866

Eメール：suisan@city.iwakuni.

lg.jp



和木町の魅力再発見

8

和 木町給与所得者生活資金貸付制度

町内に居住する給与所得者が生活資金を一時的に必要とする場合に、30万円を限度として融資する制度です。

商 工振興運転資金融資貸付金制度

商工業の振興育成のため、一定条件を備えた商工業者の経営に必要な運転資金を300万円を限度として融資する制度です。

商 工振興特別融資貸付金制度

商工業の振興育成のため、一定条件を備えた商工業者の経営を円滑にするために500万円を限度として融資する制度です。

北 海道恵庭市との姉妹都市交流

昭和54年7月に北海道恵庭市と姉妹都市交流の締結を行い、職員の交流を図るとともに、姉妹都市職員研修派遣協定及び災害相互応援協定を締結しています。近年は、児童・生徒や民間団体の交流も活発に行われています。

単 独町制維持を選択

「平成の大合併」が全国的に推進され、3,000を超えていた市町村数が1,800程度になりましたが、和木町は単独町制の維持を選択しました。今後は、これまで以上に、「ふるさと和木町」をいかに創りあげていくかを行政と町民が協働して考えていくことが必要となります。

活 発な自治会活動

町内に23の単位自治会が組織され、活発な自治会活動が展開されています。年3回、自治会長さんと行政の対話の場がもたれ、多方面にわたり情報交換が行われています。

出 前公聴会の開催

2年に1度、町長が町内各集会所を訪れ、出前公聴会を開催しています。町民の皆さまから、さまざまなご意見をいただき、町政に反映させるためのものです。毎回、わきあいあいとした中で、色々なことについて話し合っています。



こちら地域包括支援センターです

高齢者の消費者被害

販売業者が自宅を訪問したことや、電話での販売勧誘を受けたことはありませんか。独立行政法人国民生活センターの調べによると、70歳以上の消費者被害に関する相談では「1位. 家庭訪問販売、2位. 電話勧誘販売」の相談が上位となっています。

高齢者は自宅にいたることが多いため、訪問販売や電話勧誘販売を受けることが多くなります。また、一人暮らしや家族の就労により、一人に対応することが多いため、被害に遭いやすくなってしまいます。

悪質業者は言葉巧みに不安をあおり、親切にして信用させ、年金・貯蓄などの大切な財産を狙っています。不安を感じるがあれば、一人で決めず、誰かに相談することが大切です。地域包括支援センターでは、不安を解決できるように相談を受け付けています。

安心して在宅生活を送るために、お困りのことがあれば地域包括支援センター（☎52-2196）にご相談ください。

お気軽に
税理士に
ご相談ください。

相談無料
秘密厳守

税金に関する様々な質問に
電話でお答えします。

相談専用電話
0120-927-370
(固定電話からおかけください)

●月曜日から金曜日 ●20分程度となります。
●午前10時～午後4時 (土・日・祭日、年末年始、お盆は休み)

●電話で相談が難しい場合は出張が必要。お近くの地区の税理士をご紹介します。(有料となる場合がございます。)

●税理士(税理士法人)に依頼されている方にはご遠慮ください。

ホームページ <http://www.chuzai.or.jp>
中国税理士会 税金相談センター
お問合せ先 ☎082-246-0088

問合せ▶中国税理士会税金相談センター
(☎082-246-0088)

15

第12回中国地区シニア バドミントン選手権大会

期 日 ▼11月5日・6日
場 所 ▼キリンビバレッジ周南総合ス
ポーツセンター

結 果 ▼

- 60歳以上男子ダブルス
優勝 吉田正弘・田中博美
- 60歳以上混合ダブルス
第3位 田中博美・松本さな江

第8回和木大学

日 時 ▼12月8日(木) 13時30分
会 場 ▼総合コミュニティセンター
講 演 ▼『東日本大震災その現場』

第17普通科連隊岡本秀樹第1中隊長、
また、国体銃剣道競技で大活躍した先
鋒藤山選手、中堅岩切選手も来町し感
想や思い出話も聞くことができます。
※和木大学生以外もご来場できます。
問合せ▼総合コミュニティセンター
(☎52-2191)

第14回蜂ヶ峯クロスカントリー大会開催 に伴う交通規制のお知らせ

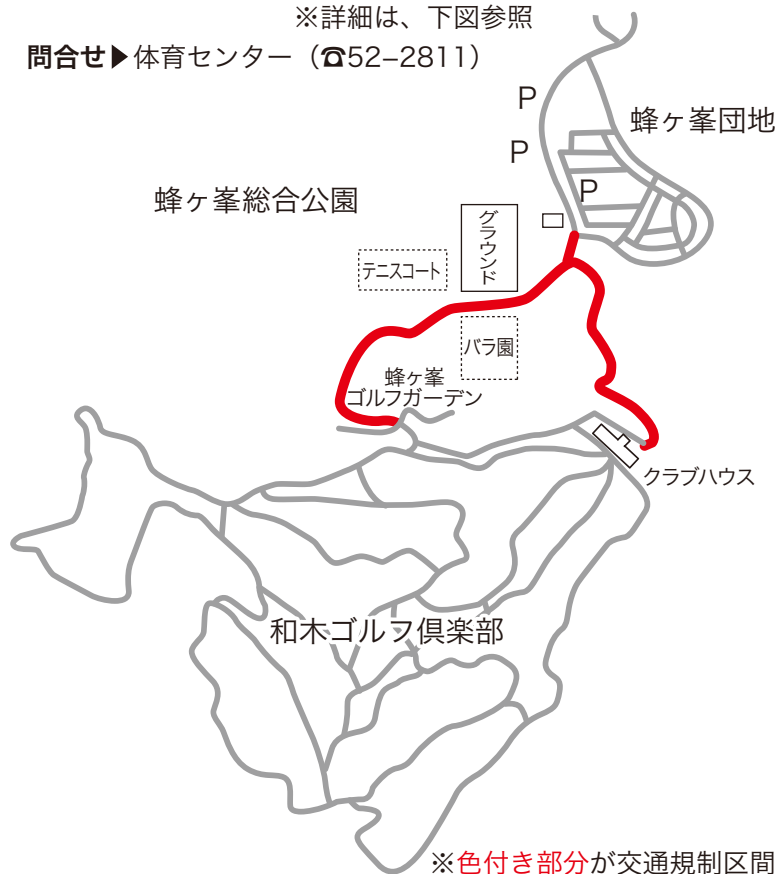
大会開催に伴い蜂ヶ峯総合公園周辺の道路の一部を下記期
間中、通行止等の通行規制を行いますので、お知らせいたし
ます。

周辺の皆さま、公園等をご利用の皆さまには、ご迷惑をお
かけいたしますが、ご協力いただきますようお願い申し上げ
ます。

■通行規制実施日時 平成24年1月9日(祝)
10時～13時

■通行規制区間 蜂ヶ峯総合公園管理棟前駐車場付近～
蜂ヶ峯ゴルフガーデン付近
※詳細は、下図参照

問合せ▶体育センター(☎52-2811)



※色付き部分が交通規制区間



第14回蜂ヶ峯クロスカントリー大会開催 に伴う臨時バス運行のお知らせ

この大会より、これまで以上にクロス
カントリーの醍醐味を味わっていただ
けるように、大幅にコースを変更いたし
ました。

コースを変更することにより、これま
で駐車場としておりました「グラウン
ド」が使用できなくなり、駐車場が混み
合うことが予想されます。

つきましては、選手の皆さま並びに応
援・観客の皆さまは、下記のとおり、大
会用の臨時バスを運行いたしますので、
是非ともご利用いただきますようお願い
いたします。

■臨時バス運行時間

[和木町役場発]

8:00	会場行
8:30	瀬田分館経由 会場行
9:05	瀬田分館経由 会場行
9:35	会場行

[和木駅発]

8:00	和木町役場経由 会場行
8:30	和木町役場経由 会場行
9:00	会場行
9:30	会場行

※会場発につきましては、蜂ヶ峯団地バ
スロータリーより、11:30から30
分間隔で14:30まで、運行いたし
ます。(会場運行時間表でご確認くだ
さい。)

寄付・寄贈

次の方々より社会福祉協議会へ
ご寄付をいただきました。厚く
お礼申し上げます。

●香典返し

岡野八重子さん (和木地区)
匿名 (瀬田地区)

●見舞い返し

本家 好さん (関ヶ浜地区)
村上 庄市さん (和木地区)

●一般寄付

大友 勝さん (和木地区)
中岡 庭子さん (和木地区)
匿名 (和木地区)
給配食ボランティア「つくし会」様

今月の納税

固定資産税 3期分
町営住宅使用料 12月分
国民健康保険料 6期分
介護保険料 6期分
後期高齢者医療保険料 6期分

今月の口座振替日は12月26日(月)と
なりますので、ご注意ください。

問合せ▶税務課 (☎52-2193)

消費者生活相談 だより Vol. 78

水の話のはずが...

【相談】

健康に良い水の話をした
電話があり、業者が訪問してき
た。水道管に取り付けるだけで
不純物を取り除き、美味しくて
健康に良い水にする磁気活水器
だと熱心に勧められた。購入す
るつもりはなかったので断った
が、勝手に取り付けられてし
まった。仕方なく12回払いの個
別クレジットで契約した。しば
らく使ってみたが効果があると
は思えず、高額で支払いを続け
ることも苦しいので解約したい。



【ワンポイント講座】

■手口は巧妙です！

- ・活水器の販売であることを告
げていません。
- ・健康に良い水が飲めると言葉
巧みに売り込みます。
- ・断っているにも関わらず、勝
手に活水器を設置して強引に
契約させます。

■クーリング・オフできます

・訪問販売の場合は、契約書面
を受け取った日を含む8日間
は、クーリング・オフができ
ます。活水器を使用してい
ても、クーリング・オフできま
す。

■クーリング・オフ期間が過ぎても

・事実でないことを告げられ、
それを信用して契約してし
まった場合や、断っているの
に帰ってくれず仕方なく契約
した場合は、売買契約を取り
消すことができます。

問合せ▼

企画総務課 (☎52-2136)
くらしの安心推進員
久保千枝子 (☎53-2738)
山口県消費生活センター
(☎083-924-2421)

和木俳句教室句会

(11月句会)

登りたる峽の青さや紅葉晴

越智 幸子

酒好きのやから揃ひて納豆汁

小川 誉子

小春日の丸太にあそぶ鴉二羽

灰岡美穂子

柿たわわ猫背の夫が手繰り寄せ

平岡 菊江

文化の日ほつ句の友と一日過ぐ

山重 杵子

秋麗ら白き靴ひも締めなほし

与三本愛子

和木短歌会

国体に集いし諸人東北へ

秋風にのせ笑顔届けむ

大野 千尋

返らざる川の流れを付ちて見る

久しくあわぬ友に逢いたし

正中ツヤ子

久々に楽しみ待ちし子どもらの

ハッピー姿もあいらし御興

広宇次信子

御幣なきわが家を照らす御灯明

笑顔で眺めし母の目で見つ

横川美代子

畑の辺のコスモスの群れ咲きゆるる

やさしき風に心なごみぬ

森本 初子

ごみ減量化、環境美化 啓発ポスター・標語の募集について

【趣 旨】

和木町快適環境まちづくり町民会議では、環境に関する様々な事業を展開しており、平成22年度からは家庭から出る生ごみの減量化及び堆肥化を行うダンボールコンポスターの普及活動及び斡旋販売を開始し、町内のごみ減量化にも力を注いでいるところです。

そこで本会議では、町民のごみ減量化やリサイクルに関する意識を高めること、環境美化推進への啓発を図るため、ポスター及び標語を募集します。

◆募集内容 ごみ減量化、リサイクル、環境美化に関するポスター、標語

◆応募方法 ・ポスター（4つ切りサイズ）
・標語（400字詰め原稿用紙またはA4用紙）

◆応募資格 町内に在住している方

◆応募上の注意点

- ・応募点数に限りはありません。未発表のオリジナル作品に限ります。
- ・作品に学年、氏名（児童、生徒、学生の場合）、または住所、氏名を明記してください。

◆締め切り 平成24年1月13日（金）まで

◆応募先 和木町快適環境まちづくり町民会議事務局（住民サービス課内）

◆賞

最優秀賞 ポスター、標語各1点
優秀賞 ポスター、標語各1点
入選 ポスター、標語各3点以内

◆表彰

最優秀賞 賞状及び記念品贈呈（図書カード5千円分）
優秀賞 賞状及び記念品贈呈（図書カード3千円分）
入選 賞状及び記念品贈呈（図書カード1千円分）

◆その他

最優秀作品（ポスター）は「和木町家庭ごみ収集カレンダー」の表紙に活用させていただきます。その際、氏名、学年などを表示することがありますので、ご了承ください。

入選作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品の返却はいたしません。

◆問合せ

住民サービス課（☎52-2194）



和木町のごみ事情 — まちの環境美化にご協力を！

社会福祉協議会が設置している「アルミ缶回収ボックス」に、空き缶や弁当ガラなどのごみの不法投棄が後を絶ちません。アルミ缶回収ボックスにはアルミ缶以外のごみを捨てないよう、お願いいたします。

なお、不法投棄を見掛けたら、警察または役場に通報してください。

今後も、きれいなまちづくりにご協力をお願いいたします。

※不法投棄者に対しては、岩国警察署等と協力して対応いたします。また、通報者に関する情報につきましては、秘密を厳守いたします。

Band Meeting in WAKI vol.15

日 時▶12月10日(土)
18時～20時30分

場 所▶文化会館ホール

入場料▶無料

主 催▶文化協会ロック部

問合せ▶文化協会(☎52-2191)

バンドからの
お楽しみ
プレゼントが当たる
抽選会あり!

ROCK LIVE

年末年始の休み

●和木町役場
12月29日(木)～1月3日(火)

●文化会館
12月25日(日)～1月4日(水)

※教育委員会事務局は
12月29日(木)～1月3日(火)

●総合コミュニティセンター(公民館)
12月25日(日)～1月4日(水)

●図書館
12月29日(木)～1月4日(水)

●体育センター
12月28日(水)～1月4日(水)

●保健相談センター
12月29日(木)～1月3日(火)

●総合福祉会館
12月29日(木)～1月3日(火)

●峰ヶ峯総合公園
12月29日(木)～1月1日(日)

第2回 廣島最強神楽団 WAKI公演

平成24年
2/5(日)
12時～18時

会 場▶文化会館

出演団体▶琴庄神楽団、大塚神楽団、中川戸神楽団、上河内神楽団、川北神楽団、横田神楽団(出演順未定)

入 場 券▶全席指定

SS席: 5,000円 S席: 4,000円
A席: 3,500円 B席: 2,500円

●販売開始日 12月12日(月) 9時～

●販売箇所 総合コミュニティセンター

問 合 せ▶文化協会(総合コミュニティセンター内)
(☎52-2191)

和木町体育センター 管理委託業務者募集

募集人員▶1名

契約期間▶平成24年4月1日から1年間
(65歳まで延長の場合あり)

勤 務▶(月～金) 17時15分～21時15分
※休日を除く
(日) 8時30分～17時15分
(土・休) 8時30分～21時15分

賃 金▶(月～金) 3,800円
(日) 5,600円
(土・休) 9,400円

応募条件▶63歳以下で町内在住の方

申 込 み▶履歴書を体育センター窓口へ提出

募集期間▶12月12日(月)～1月20日(金)
※期間厳守

※12月28日(水)～1月4日(水)は、休館

決定方法▶面接
※面接の日程は、後日、連絡

※応募多数の場合、書類選考を実施

問 合 せ▶体育センター(☎52-2811)

